

新総合計画の愛称について

1 趣旨

現在検討を進めている第五次基本計画は、策定後、第三次基本構想（令和2年12月策定済み）とあわせて総合計画となり、計画書を発行することとなる。

この新しい総合計画について、「東大和市総合計画」を正式名称としながら、以下の目的により愛称を付けることとする。

- (1) 新総合計画を、市民にとって、より親しみやすいものとするため。
- (2) 新総合計画の趣旨等を、市民に対して簡潔にわかりやすく示すため。

2 これまでの経緯

(1) 愛称（案）の検討

第三次基本構想では、目指す将来の都市像を「水と緑と笑顔が輝くまち 東大和」とし、少子高齢化と人口減少が進展する中にあっても、市民がいきいきと活動する、活力あるまちづくり、持続可能なまちづくりを進めることとしている。

愛称については、第三次基本構想で示されているまちづくりの方向性と合致させることが望ましい。また、短い言葉とすることにより、多くの方に親しみを持って使われる愛称となる。

そこで、将来都市像で使用している「輝」の言葉を使用することとし、具体的に以下の3案を候補とした。

	愛称（案）
1	輝きプラン
2	東大和輝きプラン
3	輝く東大和プラン

(2) 総合計画審議会における審議

上記（1）で候補とした3案について、令和3年6月12日（土）開催の第12回総合計画審議会において審議し、次のとおり意見があった。

- ・ 3つの案の中では「東大和輝きプラン」がよい。
- ・ 市民が総合計画を身近に感じられるよう、簡潔な表現にした方がよい。
- ・ 公募やパブリックコメントを実施した方がよい。
- ・ その名称だけをピックアップして使われるということはあるのか。
- ・ あまり難しく考えずに決めた方がよい。
- ・ 計画書表紙における愛称の記載イメージを見たい。

なお、第12回総合計画審議会では、「サブタイトル」と表現して審議したが、審議会で意見があったように、「その名称だけをピックアップして使われる」ことが想定されるため、よりわかりやすく「愛称」と表現することとした。

3 愛称の決定方法等

(1) 愛称の決定方法

総合計画審議会における審議を経て、以下の3案の中から決定したい。

	愛称(案)
1	輝きプラン
2	東大和輝きプラン
3	輝く東大和プラン

(2) パブリックコメントにおける対応

パブリックコメントにおいては、説明資料において以下のような内容を追記した上で、実施することとする。

■ 総合計画の愛称

第五次基本計画は、策定後、第三次基本構想（令和2年12月策定済み）とあわせて、総合計画となります。

この新しい総合計画について、正式名称は「東大和市総合計画」ですが、市民一人ひとりが親しみをもって活用できるよう、愛称を以下のとおりとします。

〇〇〇〇〇プラン

また、表紙における表現イメージは別紙1～3のとおり。